

# 材料工学とデータ駆動科学

**対象** 材料研究にご関心のある方、マテリアルインフォマティクス初心者、マテリアルインフォマティクスの解析に悩んでいる方

講師

**岡田 真人**

(東京大学 教授)

2025. **3. 3** [Mon] 14:00-15:00

オンライン開催 (Zoom事前登録制)



DxMTは、データを創出し、活用するデータ駆動の研究を強力に推進し、横串機能を果たすデータ連携部会の活動によって、領域を横断したデータの活用を目指している。5拠点を横断するデータ創出と活用の共通基盤の学理となるデータ駆動科学を紹介し、それが材料開発に与えるインパクトを述べる。

材料工学の目的はある機能を持つ材料の開発である。その材料の機能の発現メカニズムを取り扱う機能発現の3+1ステップモデルを紹介し、データ駆動科学の視点で、材料開発をモジュール化する[1]。それぞれのモジュールのデータ解析手法はベイズ推論とスパースモデリングである。これら二つの手法をデータ解析に適用するための強力な指針となるデータ駆動科学の三つのレベル[1]を紹介する。これによりDxMTの本来の目的である、5拠点のデータ創出と活用を横型で強力に推進できる。

[1] Igarashi, Nagata, Kuwatani, Omori, Nakanishi-Ohno, and Okada,

“Three levels of data-driven science”, International meeting on High-dimensional Data-Driven Science (HD3-2015), Journal of Physics: Conference Series, 699 (2016)

012001(2016)

※事前に参加登録が必要です。

右のQRコードもしくは下の参加登録URLにアクセスして下さい。

参加登録URL:

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_Rj2CybvqSuKfVHfQra2qtg](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_Rj2CybvqSuKfVHfQra2qtg)

【参加登録】



セミナーURL : <https://dxmt.mext.go.jp/news/2530> (DxMTポータルサイト)

お問い合わせ先 : DxMTデータ連携部会運営室 ([dxmt\\_office@ml.nims.go.jp](mailto:dxmt_office@ml.nims.go.jp))

